

# 記入例

## 直近の収支決算書

〇〇年4月から〇〇年3月までの収支

決算月

毎年3月末

※ 必要な内容が網羅されていれば、別様式で提出されても結構です。

	項 目	金 額(円)	内 訳
収     入	事業収入	56,000	講座受講料 @500×112名
	寄附金・協賛金	100,000	情報誌への企業広告収入
	補助金・助成金	500,000	全国のNPO法人の先進的な活動事例集を作成（〇〇〇〇財団より）
	会費	300,000	年会費@10,000×30名
	その他雑収入等	250,000	前期繰越金
	合 計	1,206,000	
支     出	賃借料	120,000	事務所賃料 10,000円/月×12ヵ月
	水道光熱費	200,000	事務所光熱費水道費 12ヵ月分
	通信費	140,000	電話代 5,000円×12ヵ月 切手代 80円×1,000通
	報償費	160,000	講座講師謝金 50,000円×2名 先進事例調査ボランティア謝礼 5,000円×3人×4日
	消耗品費	100,000	印紙代 80,000円 文房具類 20,000円
	備品購入費	200,000	デジタルビデオカメラ 100,000円 デジタルカメラ 50,000円 PCソフト一式 50,000円
	旅費	200,000	先進事例調査旅費（東京、大阪、福岡） 150,000円 市内交通費 50,000円
	次期繰越金	86,000	次期繰越金
	費用区分に決まりはございませんが、分かりやすい費用区分で記載をお願いいたします。（区分例：通信費、旅費、外注費、次期繰越金）		当様式は、枠のサイズ、段数等を自由に変更していただいて構いません。
	合 計	1,206,000	